

土砂災害の種類は次のように表記しています

土砂災害は、大雨や豪雨、線状降水帯など長時間の雨等により発生します。「土砂災害危険箇所」は、土砂災害のおそれがあり、土砂災害への備えや警戒が必要な箇所を示しています。

「土砂災害（特別）警戒区域」は、土砂災害が発生した場合、住民の生命・身体に危害を及ぼすおそれがある区域を示しています。

土砂災害危険箇所



急傾斜地崩壊危険箇所



土石流危険溪流



地すべり危険箇所

土砂災害（特別）警戒区域

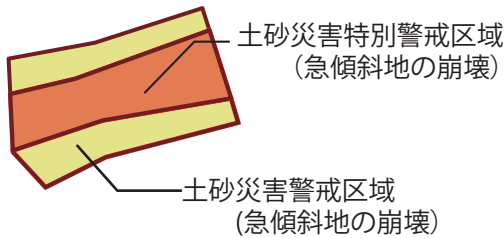
土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

土砂災害が発生した場合、住民の生命や身体に危険が生じるおそれがある区域

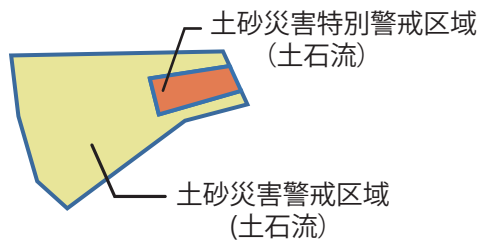
土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害が発生した場合、住民の生命や身体に**著しい**危険が生じるおそれがある区域

急傾斜地の崩壊 (がけ崩れ)



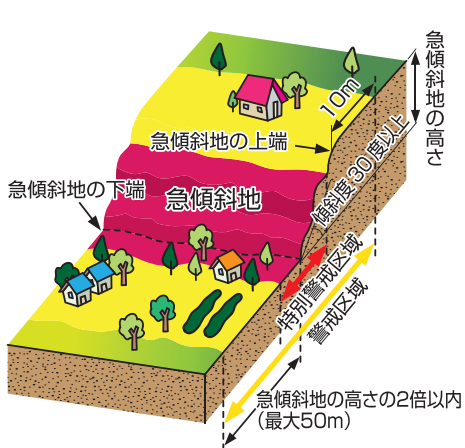
土石流



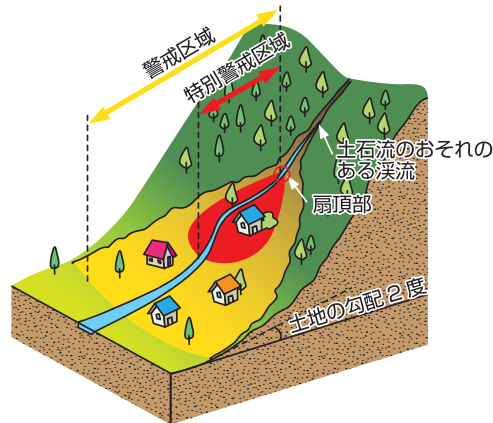
地すべり



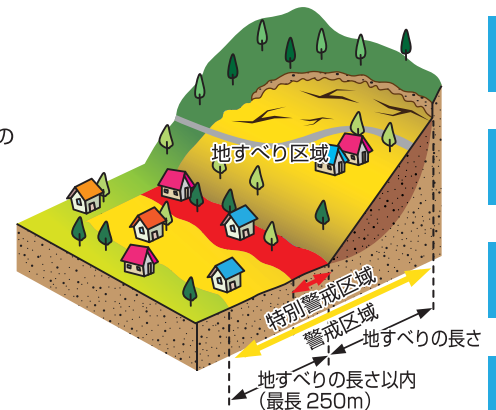
※神山町内では、令和5年12月時点で土砂災害特別警戒区域(地すべり)に該当する区域はありません



地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が突然崩れ落ちる現象です。



谷や斜面にたまった土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出す現象です。



地中の粘土層などの滑りやすい面が地下水などの影響より、ゆっくりと下方向へ動きだす現象です。